

わずか数コマンドで正弦波を生成し（オレンジ）、
周波数を加速させ（ブルー）、
振幅を低下させる（グリーン）

重要なのは、DDS オプションを追加した場合も、AWG の本来の機能が損なわれることなく、引き続き、シングルショット、ループ、ゲート、ストリーミングなどの高度な動作モードを含む任意波形再生機能をすべて利用できる点です。これにより、ユーザーは実質的に 1 台で 2 つの計測器を手にすることになります。

すべての Spectrum 製品には、Windows および Linux 向けのソフトウェアサポートが付属し、Python、MATLAB、C++、LabVIEW などの主要プログラミング言語向けのサンプルコードが提供されています。

また、操作性に優れた高レベル Python API も用意されています。

63xx シリーズ用の DDS オプションは現在入手可能で、Spectrum のエンジニアによる生涯技術サポートおよびソフトウェアとファームウェアの無償アップデートが提供されます。

スペクトラム・インストルメンテーション社(Spectrum Instrumentation)について

1989 年に創業したスペクトラム社(CEO 兼 創業者 Gisela Hassler)は、モジュラー設計を利用することでデジタル製品および波形発生器製品を PC カード (PCIe および PXIe) やスタンドアローンの Ethernet ユニット (LXI) として幅広く生み出しています。スペクトラム社は 35 年間に、トップブランドの業界リーダーやほとんどすべての一流大学を含む、世界中のお客様に製品をご利用いただいています。当社はドイツのハンブルク近郊に本社を構えており、5 年保証と設計エンジニアやローカルパートナーによる優れたサポートを提供しております。スペクトラム社の詳細については、<https://www.spectrum-instrumentation.com> をご確認ください。